湖沼の水質保全に向けて

石川県 生活環境部 環境政策課







湖沼の水質が悪化する原因

一般的に、湖には流れ込んだ水が長い日数とどまります。そのため湖には川を通じて、家庭、工場や事業場、農地、山林などから、排水や汚れが流れ込み、さらにそれらを栄養として微生物が増えてしまうこと等により、湖の水質はどんどん悪化していきます。このように、みなさんひとりひとりが、湖に流れ込む汚れを少なくすることが、水質改善に最も重要なことです。

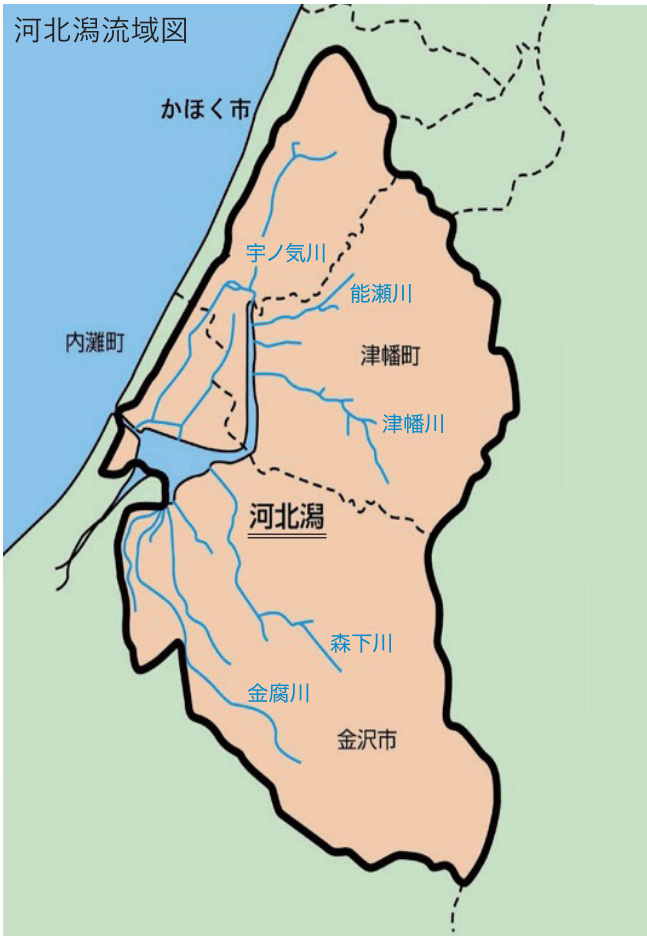
河北潟　「水鳥が群れ、魚が躍り、人がやすらぐ」悠遊空間



河北潟　©NPO 法人河北潟湖沼研究所

河北潟は、石川県のほぼ中央に位置し、県内最大の面積を持つ湖沼であり、別名「蓮湖」又は「大清湖」と呼ばれていました。

河北潟にはカモやハクチョウなど多数の野鳥が飛来することで知られており、野鳥観察やギンフナなどの釣り場として多くの人に親しまれています。



河北潟の諸元※

流域市町	金沢市、かほく市、津幡町及び内灘町
湖沼の面積	5.96 km²
湖沼の水深	平均 2.2 m
湖沼の容量	1309 万 m³
流域面積	276 km²
流域人口	137,000 人
主な流入河川	森下川、津幡川、宇ノ気川、金腐川、能瀬川

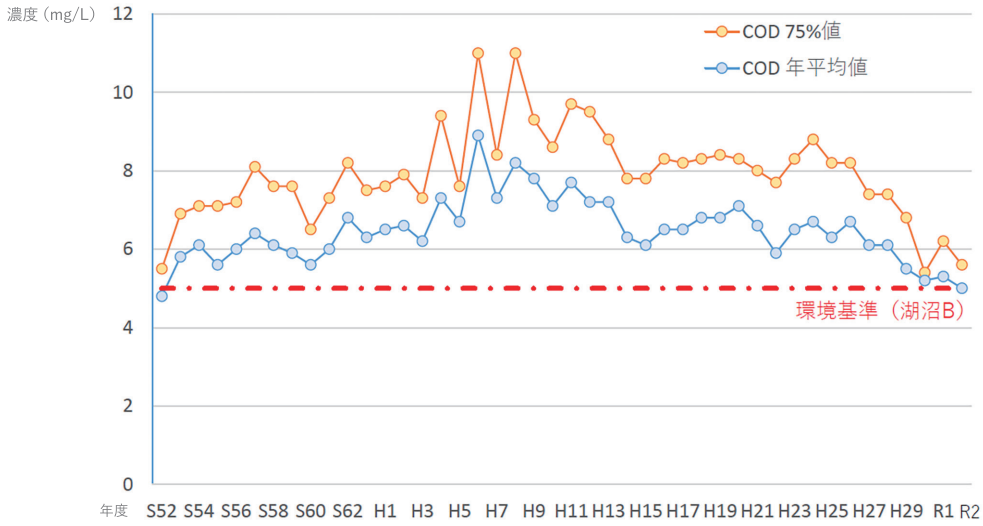
※出典：第二次河北潟流域生活排水対策推進計画書（平成 27 年 3 月）

河北潟の水質

※1 COD（化学的酸素要求量）とは、湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標です。この値が大きいほど汚れていることを示します。
※2 75%値とは、CODが環境基準値を達成したか評価するときに使います。測定したデータを値が小さい順に並べたとき、100個のデータがあれば75番目のデータを指します。
※3 全窒素、全リンとは、植物が育つために必要な栄養分ですが、湖の中で濃度が高くなると微生物が増えすぎて、水が汚れる原因になります。

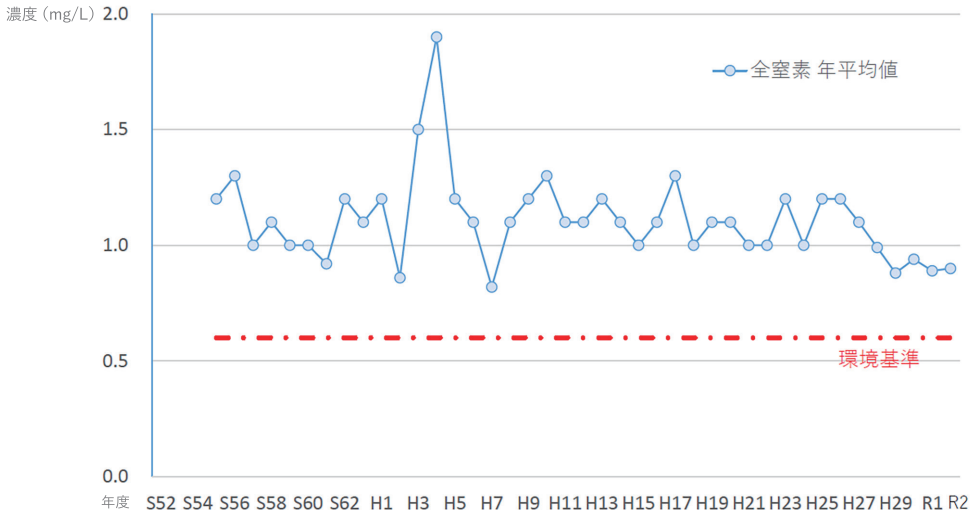
COD濃度の推移

河北潟では、令和2年度の年平均値は5.0mg/Lと、最も水質が悪化していた平成6年度の8.9mg/Lと比較して徐々に改善してきています。目標である環境基準（5mg/L）は達成していません。



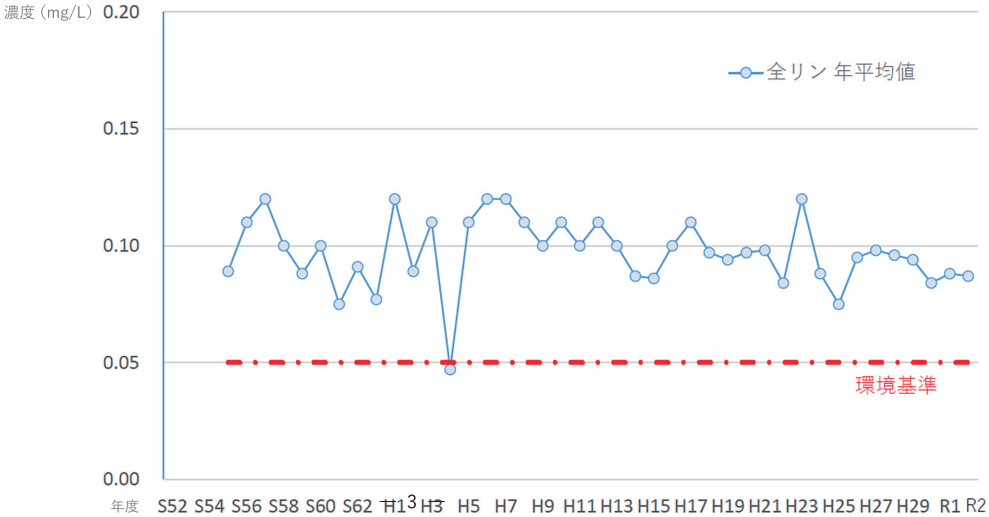
全窒素濃度の推移

富栄養化の指標である、全窒素は環境基準（0.6mg/L）を達成していません。



全リン濃度の推移

富栄養化の指標である、全リンは環境基準（0.05mg/L）を達成していません。



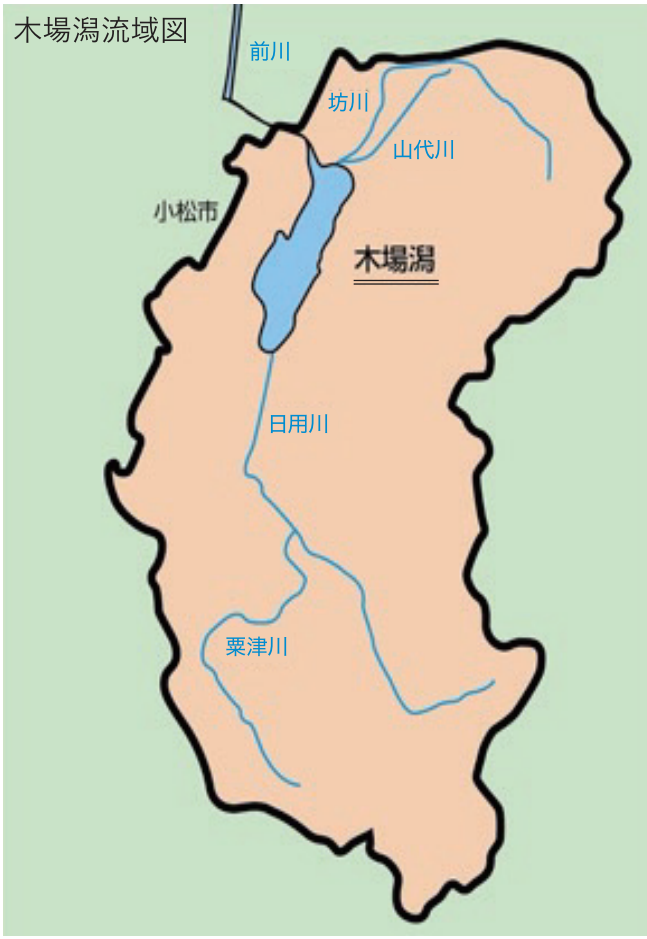
木場潟　水郷の里の復活



木場潟と白山　© 石川県観光連盟

木場潟は、小松市の西部に位置し、かつては今江潟、柴山潟とともに「加賀三湖」と呼ばれていた。湖面に日本三大名山の一つ霊峰白山を映すその景観は、水郷の楽園といわれている。

木場潟は、ほとんど自然状態のままで残されている県内唯一の潟であり、野鳥の生息場、ヘラブナの釣り場として多くの人々に親しまれている。



木場潟の諸元※

流域市町	小松市
湖沼の面積	1.14 km²
湖沼の水深	平均 1.69 m
湖沼の容量	192 万 m³
流域面積	38 km²
流域人口	21,000 人
主な流入河川	日用川、坊川、山代川

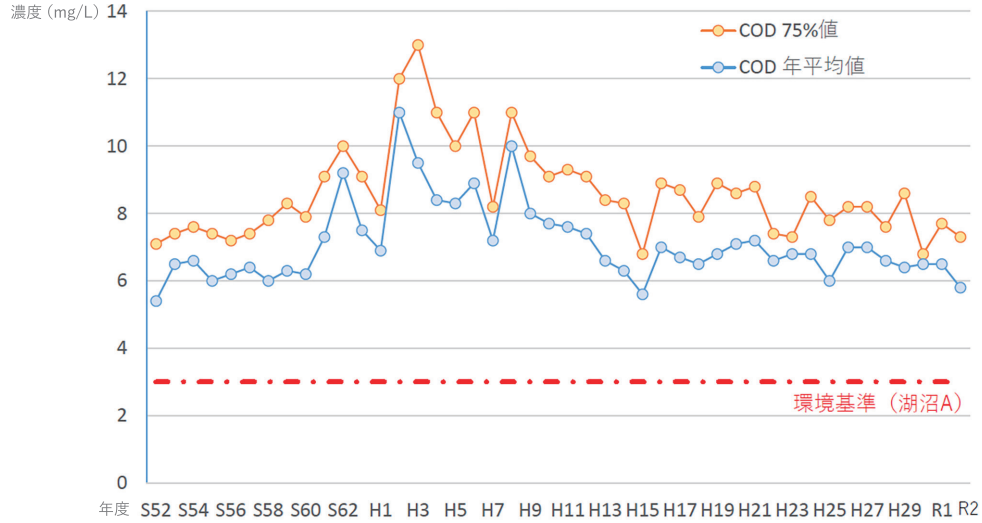
※出典：第二次木場潟流域生活排水対策推進計画書（平成 24 年 3 月）

木場潟の水質

※1 COD（化学的酸素要求量）とは、湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標です。この値が大きいほど汚れていることを示します。
※2 75%値とは、CODが環境基準値を達成したか評価するときに使います。測定したデータを値が小さい順に並べたとき、100個のデータがあれば75番目のデータを指します。
※3 全窒素、全リンとは、植物が育つために必要な栄養分ですが、湖の中で濃度が高くなると微生物が増えすぎて、水が汚れる原因になります。

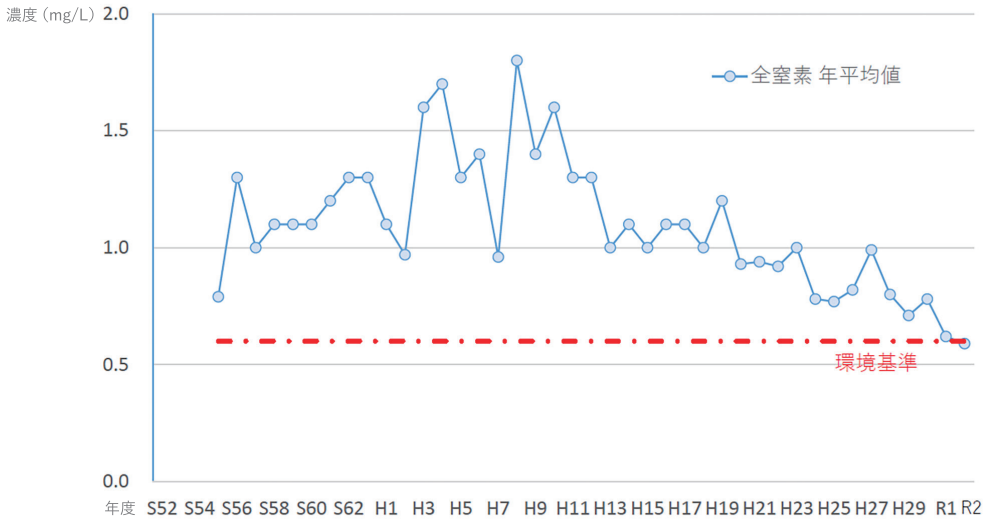
COD濃度の推移

木場潟では、令和2年度の年平均値は5.8mg/Lと、最も水質が悪化していた平成2年度の11mg/Lと比較して徐々に改善してきています。目標である環境基準（3mg/L）は達成していません。



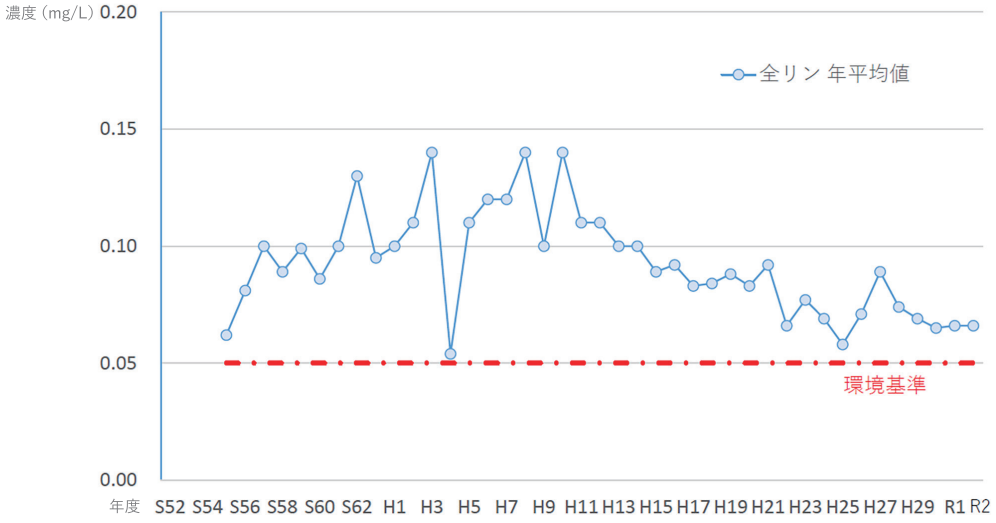
全窒素濃度の推移

富栄養化の指標である、全窒素はこれまで環境基準（0.6mg/L）を達成していませんでしたが、近年は環境基準値付近の値となっています。



全リン濃度の推移

富栄養化の指標である、全リンは環境基準（0.05mg/L）を達成していません。



柴山潟

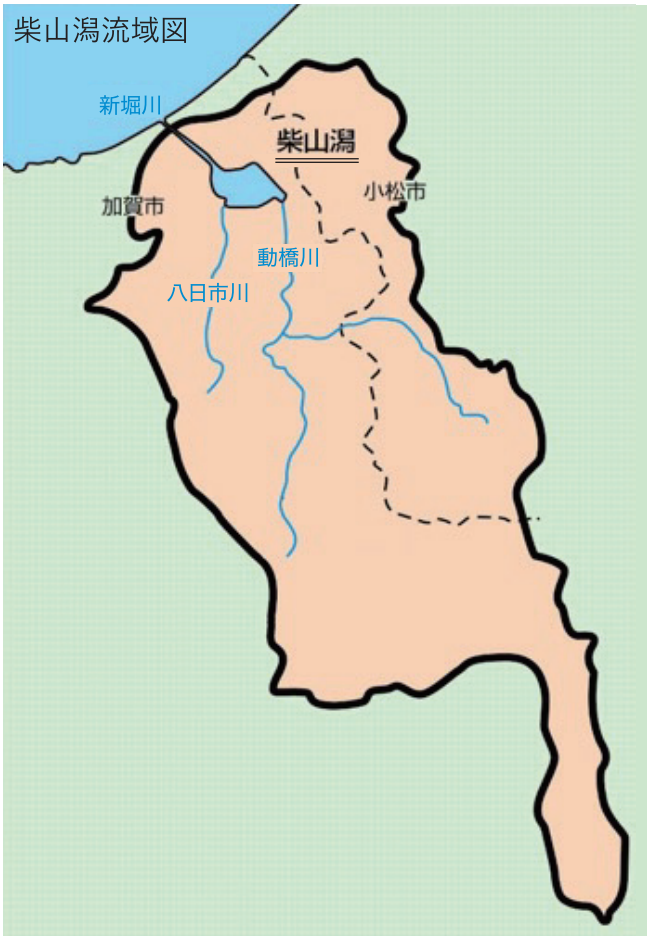
甦れ！柴山潟
澄んだ水・豊かな自然・安らげる空間を求めて



柴山潟に浮かぶ御堂　© 石川県観光連盟

柴山潟は、加賀市の北部に位置している。かつては木場潟、今江潟とともに「加賀三湖」と呼ばれ、日に七度湖面の色を変えることから、長い間「彩湖」の名を持ち、天下の美観とうたわれていた。

干拓事業（昭和 27 年着工、44 年完成）等により、湖面が 3 分の 1 に縮小した。



柴山潟の諸元※

流域市町	加賀市、小松市
湖沼の面積	1.85 km²
湖沼の水深	平均 2.1 m
湖沼の容量	385 万 m³
流域面積	156 km²
流域人口	48,000 人
主な流入河川	動橋川、八日市川

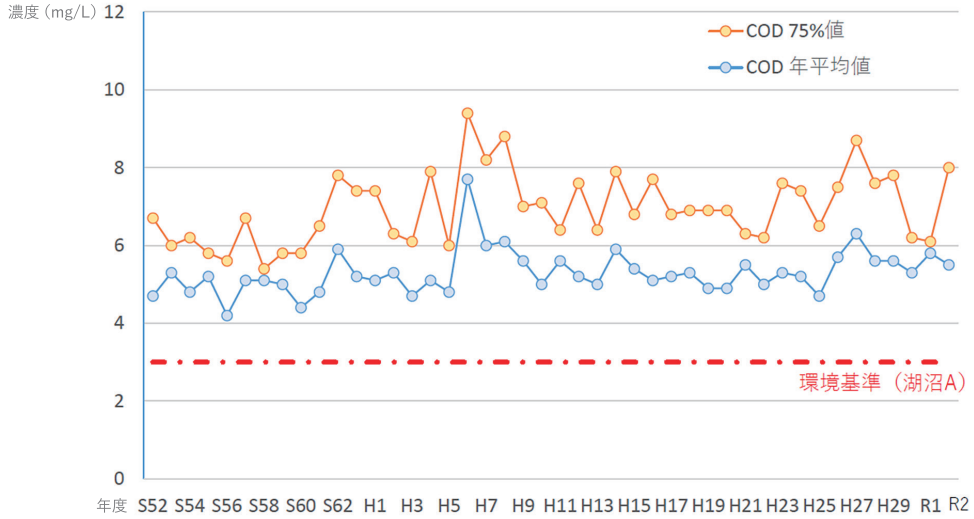
※出典：第二次柴山潟流域生活排水対策推進計画書（平成 28 年 9 月）

柴山潟の水質

※1 COD（化学的酸素要求量）とは、湖や海の汚れの程度を表す代表的な指標です。この値が大きいほど汚れていることを示します。
※2 75%値とは、CODが環境基準値を達成したか評価するときに使います。測定したデータを値が小さい順に並べたとき、100個のデータがあれば75番目のデータを指します。
※3 全窒素、全リンとは、植物が育つために必要な栄養分ですが、湖の中で濃度が高くなると微生物が増えすぎて、水が汚れる原因になります。

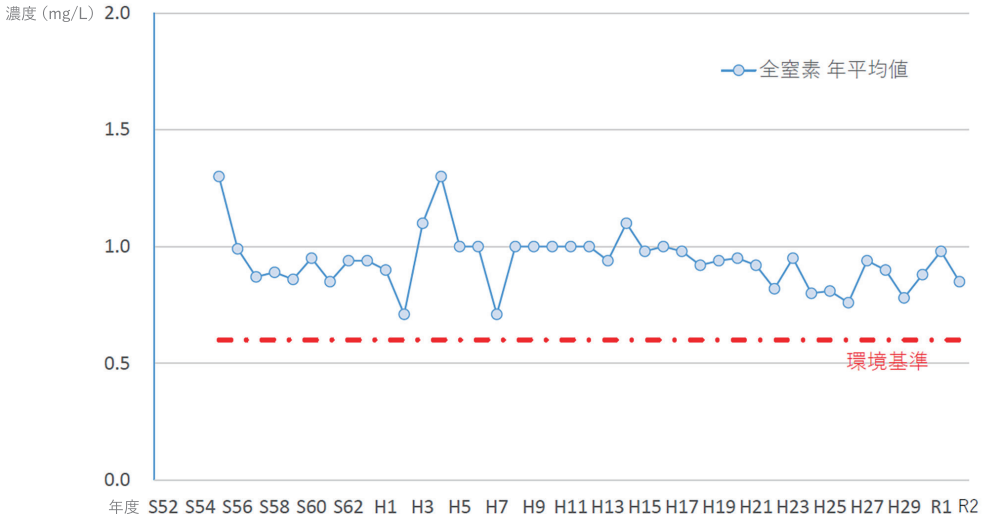
COD濃度の推移

柴山潟では、令和2年度のCOD年平均値は5.5mg/Lと、最も水質が悪化していた平成6年度の7.7mg/Lと比較して徐々に改善してきています。目標である環境基準（3mg/L）は達成していません。



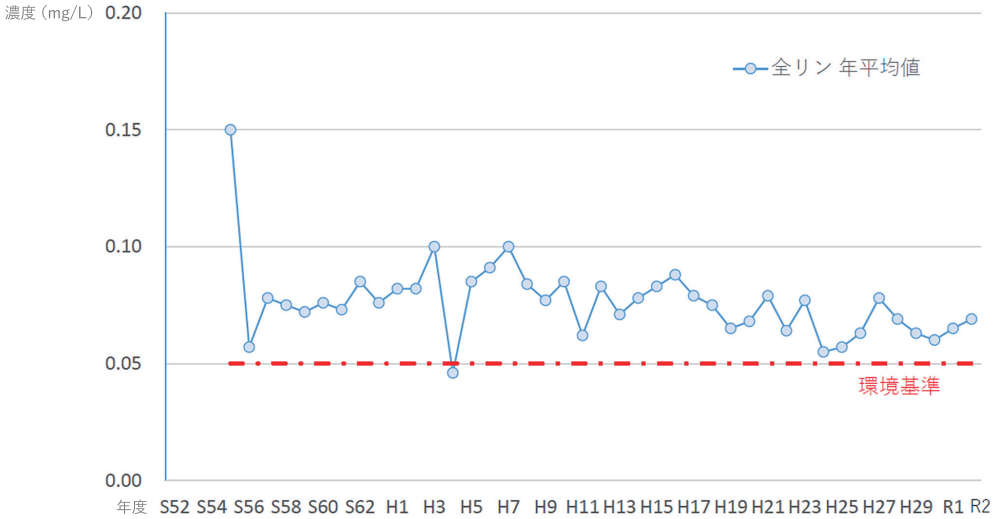
全窒素濃度の推移

富栄養化の指標である、全窒素は環境基準（0.6mg/L）を達成していません。



全リン濃度の推移

富栄養化の指標である、全リンは環境基準（0.05mg/L）を達成していません。



湖沼の水質保全のために

県民の皆さんができること　生活排水対策

❶ 生活排水を処理する

・下水道が整備されている地域では、下水道に接続しましょう。
・整備されていない地域では、合併処理浄化槽を設置し正しい管理を行いましょう。

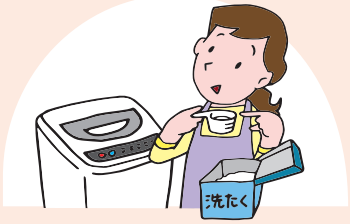
❷ 水環境に配慮した生活様式



水切り袋などを使って調理くずや食べ残しを流さない



食用油は、流さず、新聞紙などに吸い込ませてゴミとして出す



洗剤は量をはかって使いすぎないようにする

魚のすめるきれいな水にするには

台所から流す（赤の数値）と、魚がすめる水質にするには浴槽（300ℓ）でこれだけ（青の数値）の水が必要です。



米のとぎ汁
2ℓ
（4 杯分）



牛乳
200㎖
（10.4 杯分）



味噌汁
200㎖
（4.7 杯分）



ビール
200㎖
（10.8 杯分）



天ぷら油
500㎖
（330 杯分）

事業者の皆さんができること　産業系対策

❶ 適切に排水を処理する

❷ 窒素、りん等を除去する

❸ 環境負荷低減のため、工程や原料を見直す

農業者の皆さんができること　農業系対策

❶ 濁水の流出を防ぐ

❷ 施肥を効率化する

❸ 減肥料に取り組む

❹ 減農薬に取り組む

お問い合わせ先
石川県生活環境部環境政策課
TEL：076-225-1491　FAX：076-225-1466
E-mail：suishitu@pref.ishikawa.lg.jp